



青森県・函館デスティネーションキャンペーン
マスコットキャラクター「いくべえ」

2017年2月開催イベント情報

発行日 2017/1/26

この月間イベント情報は、青森県内の市町村が、青森県観光情報サイト「a p t i n e t (アプティネット)」に登録した情報を元に作成しております。

イベントの詳細等については、記載の[問合せ先]に問い合わせください。

■八戸ブイヤベースフェスタ 2017【八戸市、三沢市】

■2017年2月1日(水)～2017年3月31日(金)

「世界で一番地元の魚を愛する街：八戸」の実現を目指す団体「八戸ハマリレーションプロジェクト」が開催する『八戸ブイヤベースフェスタ 2017』。①八戸産の魚介を最低4種類以上使い、野菜類も地元産にこだわる ②スープを活かしたオリジナルの一皿を提供する の二つのルールに則った八戸ならではのブイヤベースが、八戸市内15店舗・三沢市1店舗・久慈市1店舗で提供されます。参加各店のシェフが腕によりをかけてつくりあげた至高の八戸ブイヤベース、ぜひお試しあれ！



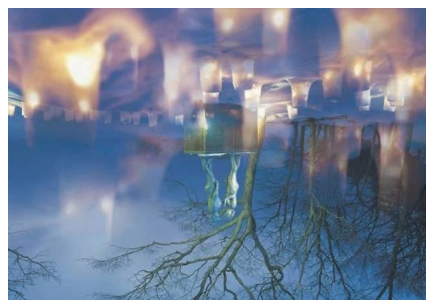
[会場] 八戸市内15店舗（久慈市1店舗・三沢市1店舗）

[問合せ先] 八戸ハマリレーションプロジェクト info@hhrr.jp

■十和田湖冬物語 2017【十和田市】

■2017年2月3日(金)～2017年2月26日(日)

雪と氷に覆われる神秘的な冬の十和田湖では、十和田湖のシンボルともいえる乙女の像が闇に浮かび上がります。また、周辺の散策路も雪明かりでほんのりと照らされ幻想的です。イベントでは「雪月花」をテーマとした冬花火とライトショーが行われるほか、郷土芸能や郷土料理、かまくら内でお酒も楽しめます。



[会場] 十和田湖畔休屋 特設イベント会場

[問合せ先] 十和田湖冬物語実行委員会 ☎0176-75-2425

■弘前バル街 VOL.12【弘前市】

■2017年2月4日（土）

弘前市内の各店を食べ、飲み歩きする弘前バル街。普段はなかなか入れない人気寿司店、フレンチ、イタリア、スペイン料理店など、さまざまなジャンルの飲食店が参加しています。弘前の夜を、ガイドマップを手に、飲み、食べ歩きしてみませんか？新しい発見があるかもしれません。



[会場] 弘前市内 土手町、鍛冶町周辺、駅前周辺、城東周辺、西弘周辺 弘前バル街参加各店舗

[問合せ先] 弘前バル街実行委員会事務局（レストラン山崎）

☎0172-38-5515

■第39回 青森冬まつり【こころ、あったか。あおもり冬感動プロジェクト】【青森市】

■2017年2月4日（土）～2017年2月5日（日）

雪の大型すべり台が目玉の青森冬恒例イベント。棒パンコーナーやステージイベントなど家族で楽しめるイベントが盛りだくさん。

[会場] 青い海公園（アスパム海手）

[問合せ先] 青森観光コンベンション協会 ☎017-723-7211



■ザ・もつけ祭り&冬花火【こころ、あったか。あおもり冬感動プロジェクト】【青森市】

■2017年2月4日（土）

ねぶた御輿のパレードで会場が盛り上がり、もつけ姿の男たちによる雪上綱引きで興奮し、冬の花火でフィナーレを飾ります！

[会場] ねぶたの家ワ・ラッセ 西の広場

[問合せ先] 青森観光コンベンション協会 ☎017-723-7211



■雪の降るさと 2017【黒石市】

■2017年2月4日(土)～2017年2月12日(日)

◆長～～い雪のすべり台◆

期間：2017年2月4日～2月12日

場所：津軽伝承工芸館 特設会場

無料であそべる雪のすべり台が出現！

そり、チューブを無料貸し出ししております。

数に限りがあるので、そりの持ち込み歓迎。

◆雪だるまワールド◆

期間：2017年2月4日～2月12日

場所：津軽伝承工芸館 特設会場

大小さまざま個性あふれる雪だるまが数十基出現！

◆オープニングナイト『冬花火』◆

期間：2017年2月4日のみ

内容：17時～開会式

17時～19時 1,000本ロウソク

18時～冬花火

屋台コーナー、出店あり！

※上記のほかにも多彩なイベントを開催予定！

[会場] 津軽伝承工芸館 特設会場

[問合せ先] 小嵐山・黒石温泉郷活性化協議会 ☎0172-59-5300

■弘前市立博物館の企画展－春を待つ～おひなまつり～－【弘前市】

■2017年2月4日(土)～2017年3月20日(月・祝)

博物館企画展の中でも人気の高いおひなまつりが帰ってきました。豪華な雛人形・雛道具を紹介し、春を呼びます。

○会 期 平成29年2月4日(土)～平成29年3月20日(月)

○休館日 2月20日(月)

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分

○観覧料 一般 280円(210円)

高校・大学生 140円(100円)

小・中学生 80円(40円)

* () 内は20名以上の団体料金

[会場] 弘前市立博物館

[問合せ先] 弘前市立博物館事務室 ☎0172-35-0770

■旧正まける日【七戸町】

■2017年2月4日(土)～2017年2月5日(日)

旧正まける日は300余年の伝統を誇る七戸町中央商店街最大のお買い物まつりです。当日はお買い物広場や甘酒・豚汁の無料サービス、お楽しみ抽選会など、子どもから大人まで楽しめる催し物が多数あります。詳細は下記のポスターを参照ください。

[会 場] 七戸町中央商店街

[問合せ先] 七戸町商工会旧正まける日実行委員会 ☎0176-62-2521

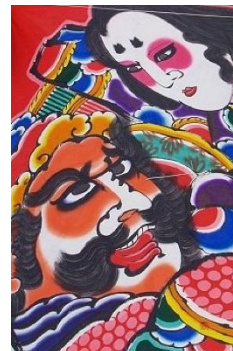
■第6回 奥津軽凧揚げ大会【五所川原市】

■2017年2月5日(日)

津軽地方伝統の津軽凧が、自然豊かな奥津軽の空に舞います。競技は各クラスに分かれて行われ(クラスは下記参照)、伝統凧や創作凧等の様々な津軽凧が舞います。なかでも団体クラスの大凧揚げでは、たたみ2畳分もある「津軽大凧」の舞いをご覧ください。なお、当日の参加申し込みも受け付けております。

[会 場] 五所川原市七ツ館三輪小学校前水田

[問合せ先] 奥津軽凧揚げ大会実行委員会事務局 ☎090-4881-1336



■【黒石まち歩き】藩政時代から続く風物詩 冬の黒石マッコ市ツアー【黒石市】

■2017年2月5日(日)

お買い物をする、大きなオマケ(マッコ)がもらえちゃう、黒石に藩政時代から続いている旧正名物「マッコ市」。ツアーではマッコ市名物「福まき」やマグロの解体ショーを見学しながらまち歩きを楽しめます。

[会 場] 松の湯交流館

[問合せ先] NPO法人横町十文字まちそだて会
☎0172-59-2080



■2017 しちのへホワイトバトル【七戸町】

■2017年2月5日(日)

1チーム7人の選手が90個の雪玉を投げ合い相手陣内のフラッグを奪い合う競技で、小学校低学年・小学校高学年・レディース・一般の各部門で熱戦が繰り広げられます。

[会 場] 七戸町中央公園

[問合せ先] ホワイトバトル実行委員会事務局(商工観光課内)
☎0176-62-2137



■風間浦鮫鯨感謝祭【風間浦村】

■2017年2月5日(日)

下風呂温泉郷風間浦鮫鯨(あんこう)まつりは鮫鯨の水揚げ時期である12月～3月ごろに毎年開催され、下風呂温泉郷のホテルや旅館で、旬の風間浦鮫鯨料理が提供されます。高級料理店や専門店でもめったに見ることがない鮫鯨の刺身など、新鮮な鮫鯨料理を手軽に味わうことができるのは風間浦鮫鯨まつりへ訪れた人だけの特権です。

また、まつり期間中には「風間浦鮫鯨感謝祭」を開催致します。風間浦鮫鯨感謝祭では鮫鯨の雪中切り・吊るし切りの実演や鮫鯨脂や鮫鯨汁の販売を行っています。

[会場] 下風呂漁港内特設会場

[問合せ先] 風間浦村産業建設課 ☎0175-35-2111、風間浦村商工会 ☎0175-35-2010



■太宰ミュージアム 津軽まつり ～雪と光のページェント～【五所川原市】

■2017年2月6日(月)～2017年2月12日(日)

太宰ミュージアムは、厳冬の芦野公園から「光をまとう雪のぬくもり」をお届けします。雪と光が創りだす幻想的な空間をお楽しみください。

[会場] 芦野公園内特設会場

[問合せ先] 太宰ミュージアム運営委員会事務局 ☎0173-54-1616



■第41回 弘前城雪燈籠まつり【弘前市】

■2017年2月9日(木)～2017年2月12日(日)

桜の名所、弘前城の冬もまた格別です。みちのく5大雪まつりのひとつ弘前城雪燈籠まつりは、昭和52年(1977)にスタートしました。雪燈籠は、長くて辛い北国の冬を楽しく演出しようと市民手作りで行われます。厳冬の夜、雪化粧した天守閣と老松がライトアップされ、幻想的で詩情豊かな郷愁を誘います。本丸から岩木山に向かって望む蓮池の周りには、ローソクを灯したミニカマクラが並び、あたりは雪と光のファンタジーに包まれます。メイン会場の四の丸には、歴史的建造物などをかたどった大雪像や、大きな滑り台も作られ、雪を楽しむたくさんのイベントが行なわれています。



[会 場] 弘前公園（国指定史跡「弘前城跡」）

[問合せ先] 弘前市立観光館 ☎0172-37-5501

■冬の田んぼアート 2017【田舎館村】

■2017年2月9日（木）～2017年2月12日（日）

2016年2月、田舎館村・第2田んぼアート会場で日本初上陸を果たした“Simon Beck's Snow Art”がこの冬も再登場！「アートの二毛作」を目指す“田んぼアートの村”田舎館村に今年も実る冬のアート。雪を楽しむイベント「冬の田んぼアート」今年も豊作です！



[会 場] 道の駅いななかだて 弥生の里展望所周辺

[問合せ先] 青森県田舎館村企画観光課 ☎0172-58-2111、中南地域県民局地域支援室 ☎0172-32-2407

■沢田ろうそくまつり【弘前市】

■2017年2月11日（土・祝）

毎年旧暦の小正月に、沢田地区（旧相馬村）にある神明宮で、「岩谷堂」と呼ばれるほころの岩肌にろうそくを灯し、翌日のロウの垂れ具合で豊凶などを占うという450年以上前から伝わるお祭りです。現地でろうそくの販売もしていますので、参列者は誰でもろうそくを奉納することができます。幻想的な雰囲気の中、家内安全や合格祈願、会社の繁栄などを祈りながら、ろうそくに火をともしてみてはいかがでしょうか。境内では、かがり火の周りで登山囃子の演奏や地元の特産品販売、体を温める飲み物や軽食などの販売も行われます。この地域の特産品『ミニ炭俵』の製作実演も行われるので、こちらも一見の価値あります。



[会 場] 沢田神明宮「岩谷堂」

[問合せ先] 弘前市相馬総合支所 ☎0172-84-2111

■りんごの里 いたやなぎ雪まつり【板柳町】

■2017年2月11日（土・祝）

「第30回りんごの里いたやなぎ 雪まつり」を開催します。みかんまきや餅つき、豪華賞品が当たる大抽選会など、楽しいイベントが盛りだくさん！巨大なもつけ鍋で作る豚汁の振る舞いもあります。ご家族、ご友人と冬を満喫してください。



[会 場] 板柳町ふるさとセンターイベント広場

[問合せ先] 板柳町商工会 ☎0172-73-3254、板柳町産業振興課 ☎0172-73-2111

■第29回 全日本ずぐり回し選手権大会【黒石市】

■2017年2月11日(土・祝)

津軽地方の冬の遊び「ずぐり回し」の全日本大会が行われます。初めての方でもお気軽にご参加下さい。

◆日程

2017年2月11日(土)

9:00～10:00 受付(※当日参加也可)

10:00 開会式

10:30 競技開始

12:50 閉会式

13:00 抽選会

13:30 終了

[会場] 黒石市「横町広場」

[問合せ先] 黒石商工会議所 ☎0172-52-4316、黒石観光協会 ☎0172-52-3488



■地球村冬物語【つがる市】

■2017年2月12日(日)

地球村冬物語が今年も開催されます。名物アトラクション、みんなで作る世界一なが〜いバナナボート。その他にも、池越えそりジャンプ大会や県内道の駅のお店が集合して各特産品の販売も行います。寒い冬の中ではございますが、心も体も暖まる、地球村冬物語にご家族お友達お誘いの上、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

[会場] つがる地球村国際交流広場

[問合せ先] つがる地球村 ☎0173-26-2855



■八戸えんぶり 2017【八戸市】

■2017年2月17日(金)～2017年2月20日(月)

「八戸えんぶり」は、八戸地方に春を呼ぶ郷土芸能。国の重要無形民俗文化財に指定されており、みちのく五大雪まつりに数えられています。えんぶりは、その年の豊作を祈願するための舞で、太夫と呼ばれる舞手が馬の頭を象った華やかな烏帽子を被り、頭を大きく振る独特の舞が大きな特徴です。その舞は、稲作の一連の動作である、種まきや田植えなどの動作を表現したものです。また、えんぶり摺りの合間の子供達による可愛らしい祝福芸も、見る者を楽しませてくれます。

[会場] 八戸市中心街、八戸市庁前市民広場等

[問合せ先] 八戸観光コンベンション協会 ☎0178-41-1661



■第 11 回 黒石じょんから 宵酔酒まつり【黒石市】

■2017 年 2 月 18 日 (土)

飲んで、騒いで、会い席で、出会って、楽しみましょう！
そして豪華景品ゲット！女性グループも多数参加しています。

■開催日：2017 年 2 月 18 日(土)

受付：17:30～18:45

スタート：18:30～

抽選会：19:15～20:45

豪華景品が当たる！

チケット：金額は後日発表！

無くなり次第終了。当日券の販売は致しません。

お楽しみ抽選会も開催いたします。

[会 場] 黒石市街地 よされ横丁界限（甲徳兵衛町通り一帯）

[問合せ先] 黒石じょんから宵酔酒まつり実行委員会 事務局（黒石観光協会）

☎0172-52-3488



■乳穂ヶ滝氷祭【弘前市、西目屋村】

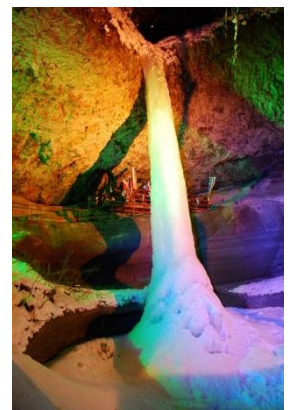
■2017 年 2 月 19 日 (日)

高さ 33m の白絹のような乳穂ヶ滝（におがたき）。滝の裏側の自然洞窟には不動尊が祭られており、昔から氷結した滝の太さや形状などによって豊凶占いが行われます。当日は豊作祈願及び豊凶占いの神事式のほか、ステージショーが催されます。

※滝は気候などの影響により氷結しない年もありますのでお問合せの上お越し下さい。

[会 場] 西目屋村・乳穂ヶ滝(西目屋村名坪平地区)

[問合せ先] 目屋観光協会 ☎0172-85-2800



□その他の観光情報はこちらで紹介しています。

■青森県観光情報サイト「アプティネット」

<http://www.aptnet.jp/index.html>

■フェイスブックページ「青森県観光情報」

<http://www.facebook.com/aomorikanko>

発行 青森県観光連盟 観光振興グループ ☎017-722-5080